

第2号様式(第10条関係)

令和2年4月30日

沖縄県議会議員 殿

沖縄県議会議員

亀濱 玲子



令和元年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和元年度 政務活動費収支報告書

議員名 亀濱 玲子

1 収 入 政務活動費 1,800,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	184,363	子宮頸がんワクチン副反応被害者の自治体支援等の学習会 ハンセン病療養所所在自治体への聴き取り ひとり親支援の自治体の取り組み調査等
研 修 費	52,780	ハンセン病問題学習会(福岡県人権センター)
広聴広報費	346,650	議会報告作成・配布, HP管理料等
要請陳情等活動費	44,670	知事への要請、防衛局への申し入れ等への動向
会 議 費	89,440	離島・へき地医療についての意見交換。障害者の生活支援(聴覚障害者の新型コロナへの情報対応の課題)等
資料作成費	9,912	市民意見交換会等に関する資料作成等
資料購入費	222,536	新聞購読料・書籍購入等
事務所費	81,955	事務所に係る電気料金・水道料金等
事務費	260,226	消耗品等
人件費	293,760	政務活動に係る雇用職員人件費
合 計	1,586,292	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 213,708 円

●多良間村へ農業関係視察


① 航空券 宮古空港→多良間島 (往復) 代金 11,200 円

* 政務活動であることから 全額充当

2019年8月21日 (水)

宮古空港 9:25 発→多良間空港 9:50 着

多良間空港 16:45 発→宮古空港 17:10 着

 		領収書 <small>RECEIPT</small>	1002303777
下記の金額正に領収致しました。			
RECEIVED FROM	カキハマレイコ		様
THE SUM OF	¥11,200-		<small>(税込) (TAX INCLD.)</small>
但し運賃・料金として <small>IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT</small>			
航空券番号 TICKET NUMBER	1311467596359		
関連航空券番号 OTHERS	*****		
発券日 DATE OF ISSUE	2019年08月21日		
備考 REMARKS			
<small>発行：日本航空株式会社 MMYKD</small>		<small>2019年08月21日</small>	

印紙税申告納
 付につき品川
 税務署承認済

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	2019年8月21日(水)			
場所	多良間村役場・多良間製糖工場			
相手方	多良間村長・多良間製糖工場職員・畜産農家(豊見城畜産・湧川畜産)			
目的	多良間村視察、村振興策と課題を聴き取り、県政に届け改善を図る。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	8/21(水)	10:30	多良間村役場村長室	多良間村振興への課題について
	8/21(水)	13:00	多良間製糖工場	多良間製糖工場視察
	8/21(水)	14:30	豊見城畜産	豊見城畜産農家牛舎視察
	8/21(水)	15:30	湧川畜産	湧川畜産農家牛舎視察
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 伊良皆村長に島の振興策と離島の抱える課題について聴き取る。 2. 多良間製糖工場を視察し、新しい生産ライン等の調査。 製糖工場の職場の働き方改革について職員と意見交換する。 3. 畜産農家を訪問し、多良間村の畜産の状況を視察、課題を聴き取る。 			
成果及び所見	<p>今回の多良間村視察・調査は、村の振興策と抱える課題について、村長からお話を伺い、その後、農業関係を中心に視察を行った。</p> <p>1. 村長は、まず、多良間—宮古間のフェリー「たらまゆう」の新造船事業が喫緊の課題であること。更に、水無し農業からの脱却を目指し、地下ダムの可能性を調査してきたが、量が少ないことから地上型と併用して農業用かんがい排水事業を進めていることから、集落排水事業も含め、県の支援策が必要であることを話された。フェリー「たらまゆう」新造船事業については、約17億円の事業費の内、県支援が10億円。畑地かんがい排水事業においても、県が積極的に関わり支援する必要があることを共通認識した。</p> <p>2. 多良間製糖工場を視察し新しい生産ライン等を見学。黒糖の商品化に力を入れ、外国への販路拡大も目指す。取り組みに注目し県の支援も共に考えていきたい。今回は、併せて製糖工場の職員の働き方改革に関する課題についても聴き取りを行った。</p> <p>3. 畜産農家の視察は、2軒とも安定して経営している農家の視察で、若い世代への継承ができたモデル的ケースである。訪問させていただき多良間村の畜産農家の展望と課題を聴き取った。中でも、離島の獣医師の確保が安定経営には重要な課題である。沖縄県全体としての課題であることから、獣医師の確保にしっかり取り組みたい。</p> <p>全国の「美しい村」100にも選ばれた多良間村は、若い世代の定住促進にも力を入れ、人口1,000人台を保ちたいと目標を掲げている。台風調査も含めこれまで何度も訪問しているが、小規模離島の振興には、国・県政のしっかりした支援が不可欠であり、知恵と工夫が必要であることを感じた。今回は、日帰り視察・調査であったため、農業関係としたが、医療や福祉、教育についての課題は次回としたい。</p>			
備考	<p>多良間村役場 住所:多良間村字中筋99-2番地 多良間製糖工場 住所:多良間村字塩川2795番地 豊見城畜産 住所:多良間村字塩川75番地 湧川畜産 住所:多良間村字塩川522番地</p>			

●うるま市へひとり親支援の取り組み「うるはし」を視察 2019年11月15日(金)18時~20時

●沖縄県農政課 宮古島市の大雨による圃場の赤土流失への対応

宮古島市議を交えて意見交換 13時~15時

① 航空券 宮古空港-那覇空港(往復) 代金 16,740円

② レンタカー料金 7,760円

③ 高速料金 410円×2=820円

* 政務活動に必要であることから全額充当

2019年11月15日(金)

宮古空港 8:55 発→那覇空港 9:45 着

11月16日(土)

那覇空港 11:50 発→宮古空港 12:40 着



領収書 RECEIPT

1002626143

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM

カハマ レイコ 様

THE SUM OF

¥16,740- (税込) (TAX INCLD.)

但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号 TICKET NUMBER 1311478469033

関連航空券番号 OTHERS *****

発券日 DATE OF ISSUE 2019年11月14日

備考 REMARKS

印紙税申告納付につき島川 税務署承認済

発行: 日本航空株式会社 OKAPT

2019年11月14日

領収証

NO 0171180

カハマ レイコ 様

2019年11月15日

金額	百万	千	円
		¥ 7 7 6 0	-

収入印紙

但し、レンタカー代として上記の金額正に領収いたしました。

内消費税額
1.現金 2.小切手 3.振込 4.クレジット 5.その他

計算書No. or 請求書No.

(114428)

発行店 スカイレンタリース株式会社 那覇 支店
〒900-0033 沖縄県那覇市水戸町6-116
TEL 098-861-8000 FAX 098-861-90710

(注)金額を訂正したものは無効です。



料金所では一旦停車してください。



料金所では一旦停車してください。

領収書

料金所 沖縄北
TEL 098-939-7869
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか!

19年11月15日18時49分

車種 普通

通行料金 ¥410- (現金)

領収書

料金所 西原
TEL 098-876-8958
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか!

19年11月15日21時01分

車種 普通

通行料金 ¥410- (現金)

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	2019年 11月 15日 (金)			
場所	①県議会棟会派室 ②うるま市「マザーズスクエアうるはし」			
相手方	①県環境保全課担当 ②うるま市ひとり親家庭支援拠点施設「うるはし」相談員			
目的	<p>①宮古島市の圃場（島尻地区・大浦地区）等からの赤土流失への対策について聴き取り調査。</p> <p>②ひとり親家庭支援拠点施設視察、行政の役割と委託事業の取り組みについての調査。</p>			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	11/15 (金)	13:00	沖縄県議会会派室	宮古島市島尻地区の赤土流失への対策
	11/15 (金)	18:00	マザーズスクエアうるはし	ひとり親家庭への自治支援の取組
内容	<p>①宮古島市圃場（島尻・大浦地区）からの赤土が流失し海が汚濁していることへの対策について、県環境保全課の担当に聴き取りする。</p> <p>②うるま市のひとり親家庭支援拠点施設を訪問、委託事業の取り組みについて視察・調査。</p>			
成果及び所見	<p>1. 県環境保全課から聴き取り調査。宮古島市の圃場（島尻・大浦地区）で、台風時や大雨の時に赤土流失が大量に海に流れる状況が続いているため、その様子を動画や写真によって伝え、短期対応、抜本的な対策について担当に聴き取り、今後の対策について協議を行った。</p> <p>2. うるま市のひとり親家庭支援拠点施設「マザーズスクエアうるはし」を視察。開所時に訪問したこともあり、現在の委託事業の取り組みについて聴き取り調査を行った。県は、ひとり親家庭への自立支援事業は、各市においても実施すべきであるとの方向性を示している。しかし、まだ実施していない自治体もあることから、すでに取り組んでいる自治体から成果や課題を学び、参考にしていきたい。「うるはし」でも、課題を抱えるひとり親家庭の親の就職、家計簿管理の支援、子どもたちの学習支援等を一定期間寄り添うことによって、自立への実績が積んでいるとのことである。中には、人間関係を築くことの難しさ、自立に至らない事例もあると聞き、行政との連携が重要であることを感じた。あらためて、県下各市で取り組む必要があることを強く感じた。宮古島市へも実現に向け、引き続き働きかけていきたい。</p>			
備考	「マザーズスクエアうるはし」住所:うるま市みどり町6-2-8番地 (宮古島市議会 島尻誠市議・仲里タカ子市議も同行)			

●「子宮頸がんワクチン問題を考える」 2020年1月20日(月) 13時~16時



会場：東京ドームシティ



●東村山市を訪問しハンセン病療養所の将来構想等意見交換 1月21日(火) 13時~15時

- ① 航空券 宮古空港—那覇空港(往復) 代金 16,740円
- ② 那覇空港—羽田(往復) 代金 80,920円
- ③ 空港—水道橋ホテル タクシー料金 9,690円(3人で割る)
- ④ ホテル宿泊料金 水道橋 6,650円 東村山市 6,600円
- ⑤ タクシー料金 宿泊—国立ハンセン病資料館・全生園自治会 2,090円(3人で割る)
- ⑥ 全生園—東村山市役所 2,090円 役所—所沢駅 1,280円(3人で割る)
- ⑦ 所沢駅—羽田空港(リムジンバス) 1,570円

* 政務活動に必要であることから全額充当

* 充当額 117,528円

		領収書 RECEIPT	1002853847
下記の金額正に領収致しました。			
RECEIVED FROM	カキマ レイコ 様		印紙税申告納 付に付き品川 税務署承認済
THE SUM OF	¥ 16,740 - (税込) (TAX INCLD.)		
但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT			
航空券番号 TICKET NUMBER	1311484103675		2020年1月20日(月)~21日(火)
関連航空券番号 OTHERS	*****		1月19日 宮古空港 16:05 発→那覇空港 17:50 着
発券日 DATE OF ISSUE	2020年01月19日		1月22日 那覇空港 18:15 発→宮古空港 19:05 着
備考 REMARKS			
発行：日本航空株式会社 MMYPT			2020年01月19日

		領収書 RECEIPT	1002853846
下記の金額正に領収致しました。			
RECEIVED FROM	カキマ レイコ 様		印紙税申告納 付に付き品川 税務署承認済
THE SUM OF	¥ 80,920 - (税込) (TAX INCLD.)		
但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT			
航空券番号 TICKET NUMBER	1311484103676		
関連航空券番号 OTHERS	*****		
発券日 DATE OF ISSUE	2020年01月19日		
備考 REMARKS			
発行：日本航空株式会社 MMYPT			2020年01月19日

1月19日 那覇空港 18:50 発→東京羽田空港 21:10 着

1月21日 東京羽田空港 19:45 発→那覇空港 22:25 着

領 収 書

No.000410441 精-02 20/01/19 22:37
[チェックイン]

部屋番号 424

ご滞在期間 2020/01/19~2020/01/20
ご利用日 2020/01/19

カハルイロ 様

ご請求額 6,650円

上記金額をクレジットにて領収致しました

◆ ご利用明細 ◆

室料 (1泊分) 6,650円
総合計 6,650円

ごゆっくりおくつろぎください

リッチモンドホテル東京水道橋

東京都文京区本郷1丁目33番9号
TEL.03-5803-2155

本店:東京都世田谷区桜新町 1-34-6

【消費税について】
当ホテルは軽減税率対象商品はございませんので
消費税率は「10%」でございます。

印紙税申告納
付につき玉川
税務署承認済

領 収 証

亀濱 玲子 様

No.

★

¥ 6,600-

内訳	但 御宿泊代として
現金	
小切手	/
手形	/
クレジットカード ()	
税抜金額	
消費税額等 (%)	

2020 年 1 月 20 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

東京都東村山市柴町2丁目6番地7
ホテル セントピア
〒189-0013 TEL042-392-3555

担当

No.7157
領収書
 2020年01月19日
 車番003806 002
 定額 8900円
 通行料他 790円

合計 9690円

鳳自動車株式会社
 東京都葛飾区西水元5-13-14
 お忘れ物、お気付の点は、
 TEL 03-3807-2146

無線タクシーのご用命は
 東京無線タクシー配車センター
 TEL 03-3361-2111

ETC料金合計 790円
 空港中央東 → 西神田出口 790円

領収書
 現・チ・ク・割引No.0294
 日付 20年01月21日
 車番 000000 00
 基本運賃 ¥1280円
合計 ¥1280円
 毎度ご乗車ありがとうございます。

OGURA TAXI

ドアNO: 121

お忘れ物は下記所属団体へ
 東京都個人タクシー(協)
 北多摩支部

 平日10時~16時30分
 042-529-9090
 時間外

03-6271-0006

【無線配車は】

03(3383)3111

毎度ありがとうございます。

領収書

2020年01月21日 -004
 メーター運賃 ¥2,090円
合計 ¥2,090円

《お支払内訳》

現金支払 ¥2,090円
 上記金額正に領収致しました。
 車両番号, 458108

お忘れ物ご要望は当社配車センターへ

西武ハイヤー株式会社

久米川営業所
 ☎ 042-391-8180

領収書

2020年01月21日 -011
 メーター運賃 ¥2,090円
合計 ¥2,090円
 現金支払 ¥2,090円

毎度ご乗車ありがとうございます。
 上記金額正に領収致しました。

車両番号 9121

お忘れ物 お気付きの点は当社へ

三幸交通株式会社

無線配車センター

TEL 042-384-2100
 国分寺(営) TEL 042-321-0413
 小金井(営) TEL 042-381-3549
 東村山(営) TEL 042-384-2100

タクシー代は3人で割る
 $9,690 \text{円} \times 1/3 = 3,230 \text{円}$
 $2,090 \text{円} \times 1/3 = 696 \text{円}$
 $2,090 \text{円} \times 1/3 = 696 \text{円}$
 $1,280 \text{円} \times 1/3 = 426 \text{円}$

領収書・乗車証明書

Airport Limousine Bus RECEIPT

乗車日 2020年 1月 21日

乗車区間

新沢駅・東所沢駅

⇒ 羽田空港
 ⇐ 羽田空港

運賃・チャージ ¥

1570.-

ICカードまたは回数券をご利用の場合は乗車証明書です

東京空港交通株式会社

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	2020年 1月 20日 (月) ~21日 (火)			
場 所	①東京都文京区細川庭園内会議室 (東京ドームシティ春風萬里へ変更) ②国立ハンセン病資料館 ③東村山市役所			
相手方	①子宮頸がんワクチン被害者の会・兵庫県多可町前町長■■■■氏 ②国立ハンセン病資料館 学芸員 ③東村山市役所経営政策部長・企画政策課長			
目 的	①子宮頸がん副反応被害者支援について。兵庫県多可町の「全国市町村会保険」取り組みについて、前町長の■■■■氏を講師に行政支援を考える。 ②国立ハンセン病資料館に所蔵されている国立療養所宮古南静園関係の資料等について聴き取り調査。 ③東村山市の、ハンセン病国立療養所の将来構想、啓発事業の取り組みについて聴き取り調査する。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場 所	内 容
	1/20 (月)	13:00	ドームシティ「春風萬里」	子宮頸がんワクチン問題学習会
	1/21 (火)	10:00	国立ハンセン病資料館	宮古南静園からの収蔵物の確認
	1/21 (火)	13:00	東村山市企画政策課	療養所所在自治体の取り組み
内容	①子宮頸がんワクチン被害者の会による兵庫県多可町前町長■■■■氏の講演。全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会(日野市議池田としえ氏)とも意見交換。 ②国立ハンセン病資料館を訪問し、学芸員に宮古関係資料についての聴き取り。 ③東村山市役所経営政策部長・企画政策課長に、ハンセン病療養所「全生園」の将来構想、啓発活動について、自治体としての取り組みを伺い、意見交換。			
成果及び所見	1.沖縄県は、3万人以上の生徒たちが子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)の接種を受けている。各市町村で接種が実施され、中には重篤な副反応被害に苦しむ女性たちがいる。兵庫県多可町が、どのように「全国市町村会保険」に取り組んだのか、■■■■氏からお話を伺うことができた。被害者家族のお話も聴くことができた。国や自治体の被害者支援が十分ではない現状で、このまま当事者が取り残されていくのではないかと。あらためて考えたい。副反応への効果的な治療方法は見つかったのか。後遺障害に対する補償・救済策はいきとどいているか。各自治体の被害の実態把握・追跡調査は確実に実施されているか。県によると、これまでに沖縄の被害の訴えは約30人。県は被害に苦しむ声に耳を傾け、支援のあり方を考えることが課題であると痛感した。 3.沖縄県は、国立ハンセン病療養所が2園あり、地域で生活する回復者数も全国の約半数と、多くの方々が生活している。東村山市の取り組みについて、全生園の将来構想は、市民とともに歩む「人権の森構想」が基本である。隔離の時代から共生する時代へ、具体的な取り組みとして園内に保育園ができたことも良かったと思う。人権啓発活動は、入所者の「語り部」活動も行われており、沖縄、宮古でも同様に取り組んでいるが、体験者が高齢化している状況から、ボランティアガイドの育成が重要であることも確認。地域で生活する退所者への支援は、具体的なには進んでいないとのこと。回復者数が多い沖縄県は独自の取り組みが求められると感じた。何より、啓発活動の取り組みは充実していることを知ることができたことは視察の大きな成果であった。			
備 考	①東京ドームシティ「春風萬里」住所:東京都文京区1丁目1-1番地 ②国立ハンセン病資料館 住所:東京都東村山市青葉町4丁目1-13番地 ③東村山市役所 住所:東京都東村山市本町1丁目2-3番地			

● 「八重山病院視察 八重山圏域の急患移送体制の課題を調査」 2020年2月4日 (月)
伊原間診療所の閉鎖された状況を調査 (八重山病院長に話を伺う)

- ① 航空券 宮古空港-石垣空港 代金 5,500円
- ② 石垣空港-那覇空港 代金 11,220円
- ③ 那覇空港-宮古空港 8,370円
- ④ ホテル宿泊料金 5,225円

合計 30,315円 *政務活動に必要であることから全額充当

収入印紙
STAMP

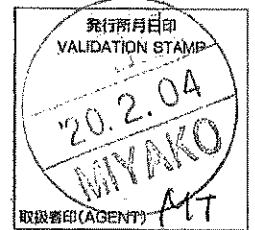


領収書

RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIPT NO: 8849739



RECEIVED FROM

カキハツ レイコ 様

領収額
THE SUM OF

¥ 5,500 (円)

明細 DETAILS	
支払手段 FORM OF PAYMENT	金額 AMOUNT
現金 CASH	¥5,500-
クレジットカード () CREDIT CARD	
JALクーポン・e JALポイント JAL COUPON・e JAL POINT	
その他 () OTHERS	

AC-10536/REV2012.11 (ORIGINAL)

(円)

ただし、

IN PAYMENT OF

運賃・税金・料金/手数料
FARE・TAX・FEE/CHARGE

超過手荷物料金
EXCESS BAGGAGE CHARGE

従価料金
EXCESS VALUE CHARGE

ペット料金
PET CHARGE

その他
OTHERS

備考

REMARKS

131-1486 98943

2/4 宮古-石垣

日本航空株式会社

Japan Airlines Co.,Ltd.



領収書
RECEIPT

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM

カキハツ レイコ 様

THE SUM OF

¥ 11,220 - (税込)
(TAX INCLD.)

1002910858

印紙税申告納
付に 宮古川
税務署承認済

但し運賃・料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311485950147

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2020年02月04日

備考
REMARKS

発行: 日本航空株式会社 MMYPT

2020年02月04日

2020年2月4日 (火)

宮古空港 17:35 発→石垣空港 18:05 着

2月5日 (水)

石垣空港 14:30 発→那覇空港 15:30 着

2月6日(木)

那覇空港 18:15 発 → 宮古空港 19:05 着

収入印紙
STAMP

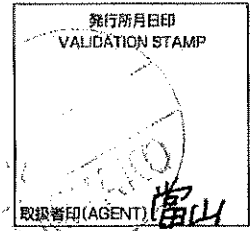


領収書

RECEIPT

下記の金額正に領収いたしました。

RECEIPT NO: 8849786



RECEIVED FROM

カマハマ レイコ 様

領収額
THE SUM OF

¥ 8,370 (円)

明細 DETAILS	
支払手段 FORM OF PAYMENT	金額 AMOUNT
現金 CASH	¥ 8,370
クレジットカード () CREDIT CARD	
JALクーポン・e JALポイント JAL COUPON・e JAL POINT	
その他 () OTHERS	

ただし、
IN PAYMENT OF

- 運賃・税金・料金/手数料
FARE・TAX・FEE/CHARGE
- 超過手荷物料金
EXCESS BAGGAGE CHARGE
- 従価料金
EXCESS VALUE CHARGE
- ペット料金
PET CHARGE
- その他
OTHERS

備考
REMARKS

宮古-那覇 航空券代として

日本航空株式会社
Japan Airlines Co.,Ltd.

AC-10535/REV2012.11 (ORIGINAL)

(円)

領収書
RECEIPT

〒907-0013
石垣市浜崎町3-2-12

TEL 0980-88-1046 FAX 0980-88-1046
東横INN石垣島

お名前 亀濱玲子 様					
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)	
0805	1	20.02.04	20.02.05		
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)	残高 (BALANCE)
02.04	預り現金 宿泊料		5,225	5,225	0
小計 (SUBTOTAL)			5,225	5,225	
ご署名 SIGNATURE	収入印紙		ご請求額 AMOUNT DUE		0
会社名 FIRM			現金		

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your stay with us.
May we have the pleasure of serving you again.

公式HP予約が最安値!! 最大¥400 OFF!!
オンラインカード決済で すいすいチェックイン!!
予約はこちら toypko-inn.com



内消費税
INNER TAX 475 (税 10%)
C/O-No. 88589-1-01 20/02/05
C/O-CD 40

視察調査報告書

経費区分	調査研究費			
年月日	2020年 2月 5日 (水)			
場所	①沖縄県八重山事務所 ②県立八重山病院 ③伊原間診療所			
相手方	①沖縄県八重山事務所所長 ②県立八重山病院院長 ③市消防署伊原間支所職員			
目的	①県八重山事務所長に八重山圏域の急患搬送の現状と課題の聴き取り。 ②八重山病院院長に圏域の急患搬送の現状と課題についてヘリ現場を確認しながら聴き取りし、改善の可能性を調査する。 ③伊原間診療所の閉鎖後の現地視察調査を行い、対応について考える。			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	2/5	9:00	沖縄県八重山事務所	圏域の急患搬送の現状と課題
	2/5	10:00	県立八重山病院	圏域の急患搬送とヘリポートの課題
	2/5	11:30	伊原間診療所	閉鎖後の診療所建物を院長案内
	2/5	12:00	市消防署伊原間支所	へき地の急患対応について聴き取り
内容	①県八重山事務所所長に、現在、石垣空港下での急患搬送に八重山病院から20分以上の時間を要している現状と、改善へ向けて県の考えを聴く。②八重山病院院長には、現在の問題点について聴き取り。加えて、八重山病院の感染症病室や診察室を見学、院長の説明を聴く。 ③伊原間診療所の閉鎖後の現地視察を行い、八重山病院院長に説明を受ける。			
成果及び所見	八重山圏域の急患搬送の課題について改善の可能性を調査することを目的に、①県八重山事務所所長に、現在、石垣空港下での急患搬送に八重山病院から20分以上の時間を要している現状と、改善への県の考えを聴く。②八重山病院院長には、現在の問題点について聴き取り、八重山病院近くのヘリポート現場を視察し現在抱える課題について聴き取りを行い、早期に暫定的対応も含め、近い場所での急患搬送への改善を求める必要がある痛感した。 また、八重山病院の感染症隔離病室3床についても説明を受けた。同様に特別診察室は一般の診察とは別の出入り口が設けられ切り離された状態で診察が可能であることが分かった。しかし、重篤な患者を本島病院へ搬送する際の体制や、患者が増えた場合の対策については十分でなく、早急に対策が必要であることが分かった。県全体の課題として考える必要があることを痛感。一緒に視察した比嘉京子議員、次呂久も共通の認識を持った。 ③伊原間診療所の閉鎖後の現地視察を行い、八重山病院院長の説明調査を受け、コンクリートが剥離し落下している状況が確認できた。危険な状況であり一日も早く解体撤去をしなければならないと認識を共有した。一方、住民の医療に支障がないよう、地域の方々の診療への乗り物確保に力を入れる必要性を院長とも確認した。			
備考	沖縄県八重山事務所 住所:石垣市字真栄里438-1番地 県立八重山病院 住所:石垣市字真栄里584-1番地			

● 「ハンセン病問題を考える」 2019年4月8日 福岡市人権啓発センター

① 航空券 宮古空港—那覇空港 (往復) 16,340 円

② 航空券 那覇空港—福岡空港 (往復) 36,440 円

合計 52,780 円

* 政務活動に必要なことから全額充当

領収書 RECEIPT 1001791323

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM カハラレイコ 様

THE SUM OF ¥ 16,340 (税込) (TAX INCLD.)

但し運賃・料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311452086219

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2019年03月30日

備考
REMARKS

発行：日本航空株式会社 OKAKD 2019年03月30日

2019年4月8日 (月)
 宮古空港 8:55 発→那覇空港 9:45 着
 4月9日 (火)
 那覇空港 18:15 発→宮古空港 19:05 着

領収書 RECEIPT 1001791327

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM カハラレイコ 様

THE SUM OF ¥ 36,440 (税込) (TAX INCLD.)

但し運賃・料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311452086221

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2019年03月30日

備考
REMARKS

発行：日本航空株式会社 OKAKD 2019年03月30日

4月8日 (月)
 那覇空港 10:20 発→福岡空港 12:05 着
 福岡空港 20:59 発→那覇空港 22:30 着

研修活動記録簿

日 時	2019年 4月 8日 (月) 13時～17時
会 場 名	福岡県福岡市人権啓発センター
研 修 名	「ハンセン病問題を考える」—ハンセン病問題に今後どう取り組むか。
目 的	「ハンセン病問題を考える」ハンセン病問題に今後どう取り組むか。 ①ハンセン病退所者支援の課題 ②各療養所のハンセン病資料館の役割 ③療養所の将来構想と自治体の役割 ④ハンセン病回復者の心に内在する差別感をテーマに問題を共有し、運動の糸口を見つけること。
研 修 内 容	ハンセン病問題の今後の取り組みについて、それぞれの立場から問題提起をしテーマごとに考える。 ①ハンセン病退所者支援の課題について ■■■■■氏 (全国退所者の会代表) ②各療養所のハンセン病資料館の役割について ■■■■■氏 (熊本学院大学教授) 亀濱玲子 (ハンセン病と人権ネット宮古共同代表) ③療養所の将来構想と自治体の役割について ■■■■■氏 (九州大学名誉教授) ④ハンセン病回復者の抱える「セルフスティグマ」について ■■■■■ (長崎県立大学教授)
成 果 及 び 所 見	「ハンセン病問題を考える」研修会は、とりわけハンセン病問題の今後の取り組みについて考えること。今回は、テーマを絞って話し合った。 ①ハンセン病退所者支援の課題について 全国退所者の会代表の知念正勝氏は、全国に約1200人の地域で生活する退所者の課題について、「いまだに隠れて暮らしている人がほとんど、カミングアウトできた人は少ない」と、ハンセン病の差別や偏見がなくなっていない現状を厳しく指摘した。現在、訴訟中の「ハンセン病家族裁判」を重ね隔離政策の根深さを語った。沖縄は退所者が多いことから重要な課題である。 ②各療養所の「ハンセン病資料館」の役割について ■■■■■氏、亀濱玲子は、全国の療養所の「ハンセン病資料館」が今後、入所者の人権を守るための運営のあり方が重要な課題であるため、入所者自治会の希望が生かせるよう取り組む方向性を確認。 ③療養所の将来構想と自治体の役割について ■■■■■氏は、全国の自治体にもっと積極的な役割を担う仕組みを国に作らせる必要があることを居長。 ④ハンセン病回復者のセルフスティグマについて ■■■■■氏は、当事者の心に潜む「自らを差別する」ありようから解放されなければならない、その取り組みが必要と語った。今後、継続して協議を重ねることを確認し、課題と向かう方向性を共有できた有意義な研修会であった。
備 考	福岡県福岡市人権啓発センター (ココロセンター) 住所：福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号 *会議室を使用 (無料) 九州大学■■■■■氏の人権啓発学習会の一環であるため。

●「県議会活動報告」配布

① 旧町村を中心に 8,000 部

* 政務活動外も含む為按分 1/2 充当

* 充当額 40,000 円

受 領 書

亀濱 玲子 様

金 80,000 円

但し、県議会報告書配布代金として

配布状況

配布先	世帯数	配布先	世帯数
池間	360	久貝	1700
狩俣	300	松原	500
荷川取	600	下地	800
島尻	200		
大浦	80		
西原	400		
伊良部	2500		
荷川取	600		

令和 2 年 3 月 30 日

住 所

氏 名

印

●「県議会活動報告」配布

② 市街地 6,000 部

* 政務活動外も含む為按分 1/2 充当

* 充当額 24,200 円

Receipt

No.

亀濱 玲子 様 R2 年 3 月 30 日

金額 448,400 -

但し、ポスティング料金と12

上記正に領収いたしました

内消費税等
税抜金額
現金・カード・()
HISAGO #831

ポスティングのオレンジ

〒906-0013 沖縄県宮古島市平良下里1146-5

☎ 0980-79-5023



●HP管理料金

2019年4月~2020年3月

* 政務活動外も含む為按分 1/2 充当

* 充当額 30,000 円

領 収 証

No.

亀濱 玲子 様

★ 60,000 -

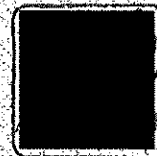
但平成31年4月~令和2年3月 HP管理代と12

令和2年3月31日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

宮古島パソコン倶楽部
川平 穂世

〒906-0304
沖縄県宮古島市下地上地 76
TEL 080-8561-9647



亀浜しよこ 活動スナップより 2017～2020

●「沖縄県中央児童相談所宮古分室」が開設・体制強化！

児童虐待は全国でも大きな問題です。沖縄県の児童相談所の充実が求められる中、離島の宮古圏域での「宮古分室」の必要性を訴え、設置が実現しました。

新年度も、職員強化が図られます。(写真は、会派の議員で訪問視察 2017年5月)



●台湾ハンセン病療養所「薬生院」・高雄市立図書館を視察

台湾のハンセン病療養所視察。戦時下で沖縄・宮古から移り住んだ人たちの中で、患者は、日本軍により強制収容された。戦後に帰国した方々の名簿が残る。

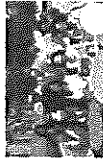
高雄市立図書館は、市民の集う賑やかな多い構造で参考になった。(2017年11月)



●沖縄の墓地問題を訴える訪米行動団

沖縄の米軍基地問題を米国の関係機関等へ訴えるオール沖縄行動団に県議団も参加。カリフォルニア州の関係機関、国会議員へ基地の現状を訴え、市民団体とも交流。

写真は、カマラ・ハリス上院議員事務所等を訪問。(2018年8月)



●宮古市適応指導教室「まていだ教室」を視察

「まていだ教室」は、市制時代にその必要性を訴え実現した。心因性の不登校の児童生徒にとって大切な場所である。子どもたちの過ごす環境をしっかりと考えたい。(2018年9月)



●多良間村製糖工場等視察

多良間村の製糖工場を視察。新しい黒糖生産ラインの説明では、外国へも販路拡大に力を入れたと。職員の方々に働き方改革に伴う製糖工場での課題についても聞き取り。畜産、農業関係等を視察。(2019年8月)



●台風被害・赤土流失調査

相次ぐ台風の襲来で、サトウキビなど農作物への被害が大きい。畑からの土の流失。特に島尻地区の圃場から海への赤土は池間大橋付近までの広範囲で流失。県へも対策を申し入れる。(2019年)



●母子自立支援施設「うるはし」を視察

宮古島市にも必要な母子自立支援の取り組みが必須。うるま市を視察(2020年)



●へき地の診療所跡を視察

八重山伊原間の朝顔された診療所を調査。八重山病院長に今後の対応について聴く(2020年1月)



●地下水調査のモニタリング地点の追加調査！

県議会で取り上げ、宮古島市と協力して地下水モニタリング調査を追加実施。調査地を確認のため調査に同行。(2020年2月)



●陸自保良弾薬庫建設反対！知事の現地視察を地域代表と共に要請！

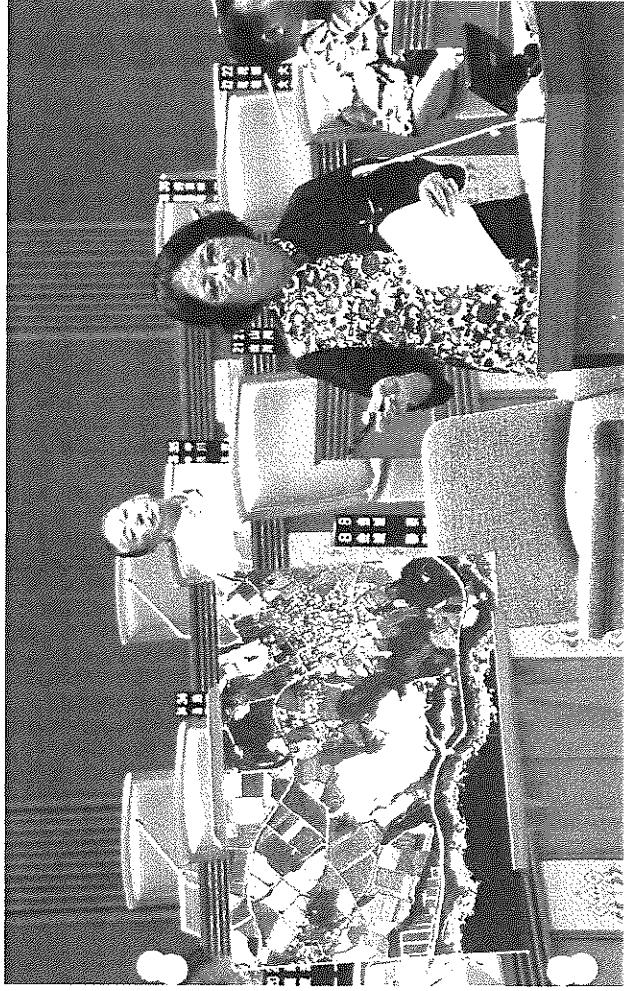
保良・七又の地域住民と平和運動団体が実行へ。陸自弾薬庫建設反対集会(12・24)の決議文と資料を携えて、知事の弾薬庫建設の現地視察を強く訴えた。穏やかな島が弾薬庫で「標的の島」となる危険性を強く訴え、辺野古新基地建設と同様に南西諸島の軍事基地化の現状を考えてほしいと要請。その後、弾薬庫反対記者会見。(2020年1月)



沖縄県議會議員 亀浜しよこ

活動報告

離島のいのちと暮らしを守る声 県政へ



亀浜しよこ 略歴

- 1954年 宮古島市平良生まれ
- 1972年 県立宮古高等学校卒業
- 1975年 私立東大阪短期大学卒業 (中学教員免許取得)
- 1997年 平良市議会議員 (2期)
- 2005年 宮古島市議会議員 (3期11年、県議会へ)
- 2016年 沖縄県議会議員 (1期)
(文教厚生常任委員、子どもの未来応援特別委員)



事務所

〒906-0007
 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根744-2
 TEL・FAX (0980) 73-5012
 E-mail: kamehama-r@waody.ocn.ne.jp

沖縄県議会の情報はホームページで見ることができます
<http://www.pref.okinawa.jp/site/gikai/>

- ・議会議長の挨拶・開議
- ・議員の挨拶
- ・議会中継 など

沖縄県議会

検索

宮古島・多良間島、離島の声を県へ!

沖繩は、東西約1,000キロ、南北約400キロに、39の有人離島が点在しています。宮古島や多良間村を含め、離島の不利性解消を訴え、島々が大切にされる施策の充実を求め、県議会活動は3年余、学校的な医療的ケア児童への支援や沖繩県中央児童相談所宮古分室の設置、離島の患者等支援の拡充などを表現することができました。市民の皆さまに感謝を申し上げます。

翁長雄志前知事から県政を引き継いだ玉城デニー知事は、「離島力の向上」「誰一人とり残さない社会づくり」「持続可能な優しい沖繩」を目指し、基地問題、子どもの貧困問題、若者の自立支援、雇用問題など山積する課題に力を入れていきます。

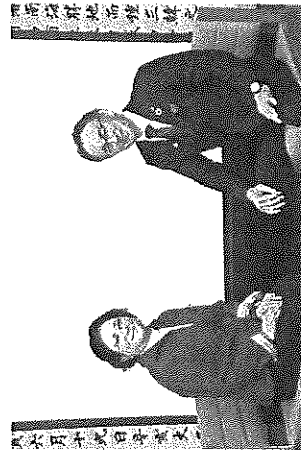
今年、百里城の復興への取り組みをはじめ、県でも発生した豚熱(CSF)対応、防疫対策等にも、懸命な取り組みを行っています。

「どこに住んでも、誰でも命の重さは平等である」ことを願い、離島の医療や福祉の課題への取り組み、子どもたちの育ちや学び環境の充実、高齢者や障がいのある方々が安心して暮らせること。農業、漁業の振興、観光のあり方やオーバーツーリズムの課題、命の水、自然や伝統・文化が大切にされる安心して暮らせる島をめざしています。

保良地域における陸目弾薬庫建設工事が、防衛省により強行されている状況に班足し建設中止を訴えてきましたが、今後も住民と共に強く反対します!

戦後75年、沖繩戦の悲惨な体験を伝え、平和を希求する県民の辺野古新基地反対の意思を軸に、「沖繩を平和の緩衝地帯」をめざす知事に賛同します。

沖繩振興計画の「沖繩21世紀ビジョン基本計画」が残り2年となっています。島しよ県沖繩の発展、島々の暮らしが大切にされる沖繩らしい優しい社会づくり、そして地方自治のあるべき姿を、玉城県政と共にめざします!



玉城デニー県政と共に!

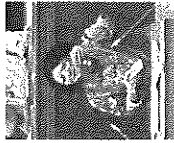


知事へ新年度の予算・施策を会派要請

離島の不利性解消のため、実現・拡充した主な取り組み

■離島患者支援を拡充! [福祉・医療]

- 沖繩県中央児童相談所宮古分室設置・体制の拡充! (2017年から実施)
- 離島患者等島外通院費支援事業の拡充 (離島18市町村で実現:がん患者、特定難病、小児慢性特定疾病、特定不妊治療、子宮頸がんワクチン被害者等)
- 北部・離島専門医師派遣事業拡充 (県立宮古病院血液専門医診察等)
- 沖繩県ヘルプマークを全市町村で実施 (2018年)
- 聴覚障害者支援「ネット119」の設置へ (2020年)



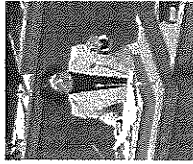
■離島の生活支援の拡充・離島割引の継続!

- 離島住民等交通コスト負担軽減 (離島割引) 事業の継続!
- 大神島へ移動販売車支援事業 実現! (沖繩県小さな拠点づくり推進事業) (2017年)



■離島の児童生徒支援・子育て支援の拡充! [教育・子育て支援・子ども貧困対策]

- 離島の児童生徒選考手添指導補助事業 (中・高体連大会) の拡充! (2020年)
- 中学校・高校への部活動指導員の配置 (2019年開始、年次拡充)
- 小・中学校へスクール・サポート・スタッフ配置事業 (2019年開始)
- 学校での医療的ケア児へ支援の拡充 (2017年)
- 子ども居場所・学習支援・ひとり親家庭支援事業の拡充!
- 保育士試験・スキルアップ研修離島開催 (宮古・石垣実施) 実現! (2018年)
- 伊良部高校の生徒支援を! (2020年)



■多良間フェリー新造船実現! [多良間村の振興]

- 多良間フェリー新造船事業 (総事業費17億円内、10億円を県支援!令和3年度に就航予定)
- 多良間村農業用水確保・基礎整備事業 県支援強化!



■農水産物不利性解消・果糖の販路拡大へ! [農業・水産業]

- 離島の農林水産物流通不利性解消助成事業 継続が実現!
- 「沖繩黒糖販路拡大プロモーション」推進事業 新規実現! (2020年)
- 家畜伝染病予防事業拡充! (2020年)
- パラオEEZ農業継続支援事業 (漁業協議に関する情報収集等) 新規実現! (2020年)

■地下水モニタリング調査の拡充! [環境・平和]

- 宮古島地下水調査 モニタリング採水地追加 拡充! (2019年)
- 動物収容・譲渡拠点整備事業 (新規) で保護団体とネットワーク強化 (2020年)
- 離島廃棄物適正処理促進事業の拡充! (2020年)
- 不発弾等遊気探査事業 地元発注継続! (2020年)
- 県希少野生動物保護条例 実現! (2019年)
- 辺野古新基地建設・住民合意のない自衛隊配備・弾薬庫建設にNO!



■離島赴任者へ支援! [労働環境改善]

- 宮古・石垣への県職員・教職員の離島赴任着後手当を増額! (2019年)
- 臨時任用職員の赴任への民間住宅一定額助の支援 (2020年)



■観光・離島振興!

- 下地島空港の開港、平和的利活用で宮古島・沖繩の振興へ
- 離島観光・交流促進事業、離島観光活性化促進事業
- 離島空港整備事業 (宮古空港・多良間空港)、池間大橋よりようち修繕事業
- 宮古島市広域公園計画の事業化へ

亀浜玲子議員一般質問に登壇 県議会 2月定例会

2020年3月2日



■玉城デニー知事へ、宮古で造成が進む弾薬庫建設地を早期に視察するよう求める！

池田知事公室長は、弾薬庫建設地への知事視察について、「知事は、できるだけ多くの離島へ足を運び、施策に生かすように取り組んできた。1月22日に要請があった視察についても検討していきたい」と説明した。再質問での視察の時期の問いに対し、「具体的な時期を明確に申し上げることは難しいが、全体の知事の業務を見ながら、時期を検討していきたい」と述べた。

■条件不利性解消へ施策の強化・黒糖の販路拡大を！

県は、離島の農水産物流通条件不利性解消について、2022年度からの計画に、県政の最重要課題と位置付け、振興発展に取り組む」と述べた。また、県産黒糖の販路拡大について、2020年度は、一括交付金の新規事業で「沖縄黒糖販路拡大プロモーション推進事業」を立ち上げ、商談会の実施や消費、商品開発支援等などの取り組みを強化する」と語った。

■多良間のフェリー新造船へ県の支援、農業用水の確保への支援を！

県は、宮古島-多良間島間のフェリー新造船への支援については、「20年度から21年度にかけて支援することとしている。多良間航路の建造支援を着実に実施し、航路の確保、維持に努める」と答弁した。また、多良間村の農業用水確保については「7カ所、50万トンの貯水池に雨水を集めるために464畝の整理計画を進めている」など答弁した。

■子ども虐待防止への対策の強化を！

大城部長は、虐待防止対策の強化については「沖縄県子どもの権利条例を尊重し虐待から守る社会づくり条例」を制定し、児童相談所の児童福祉司を増員し体制の強化を図る。虐待のあった親子への支援は、身近な地域でも実施できるよう検討していくと答えた。

■離島の不妊治療希望者への支援の拡充を！

保健医療部長は、離島の特定不妊治療については、県としても渡航費等を含め支援してきたところ。離島からのタイミング治療に係る航空機の座席確保の必要性と航空会社への県から協力依頼については、状況を確認しながら県としてかわり方を検討すると答弁した。

■ハンセン病療養所の将来構想、回復者支援へ県の施策を！

県は、沖縄2園の療養所の将来構想に関わり、宮古南静園は「検討会議」の開催を県も協力していく。退所者・非入所者支援については、課題となっている後遺症に起因する治療等について医療機関と協力して取り組む考え。啓発事業は、医療従事者研修の実施を検討していると答弁した。

■住宅確保の困難さが指摘される離島赴任の教職員等への対応を！

住宅確保の困難さが指摘される離島赴任の教職員について、教育長は、「県立学校教職員の着後手当を増額支給した。臨時的任用職員に対しては、20年度から期限を限定して一定戸数の民間賃貸住宅を借り受ける」と答弁。*委員会の質疑で、県立病院を含む県職員への支援についても確認した。

(抜粋)

亀浜玲子議員 県議会補正予算案で質疑

2020年3月23日

新型コロナウイルス対策の強化を！

■県議会3月23日、新型コロナウイルス対策費20年度補正予算案に対し、内容について質疑。

■新型コロナウイルスの感染拡大に対する経済対策費を盛り込んだ2019年度一般会計補正予算案（2億2800万円）と、20年度同補正予算案（170億円）が上程された。

■新型コロナウイルスの緊急対策に向けた玉城知事の決意を！

新型コロナウイルスの緊急対策に向けた決意を玉城デニー知事に質した。知事は、「外国からの航空機の減便、クルーズ船の寄港の減少等による観光客の減少などで、県内の社会経済に数々の影響が及んでいる」と述べ、「本県が抱える特殊事情を考慮の上で、国の緊急対策と連動し、県のとり得るあらゆる対策を迅速に切れ目なく進めていきたい」と決意を語った。



■離島を含めた対策の強化、農家などへの支援をしっかりと対応してほしい！

●離島の対策、各圏域保健所での相談、検査への対応、患者発生時の対策について質疑。

県の各圏域保健所において、住民からの相談を受け付け、検査も対応している。（宮古保健所等）

患者が出た際、宮古・八重山病院等の県立行院での対応が可能。また重篤な患者を本島病院への搬送について、設備が整っているメッシュサポートのヘリ、海保のヘリでの搬送するための対策を講じると、保健医療部長が答弁した。

今、宮古島では、トウガンが市場の取引が減少、農家への影響が出始めている。他の作物の影響も懸念されることから、産地拠点作物の離農者が出ないためにも対策をしっかりと実施することが求められる。県単独でも対策に力を入れてほしいとの亀浜の質問に、農林水産部長が「（価格下落分のうち一定割合について補償を行う）価格差補給金の交付や、県産品類について、ラジオ放送で消費拡大のプロモーションを実施している」と説明した上で、「生産者団体と連携し、農林漁業者の経営安定に向け必要な対策を講じる」と強調した。

■沖縄県、水際対策、離島への対策の強化を！

同会派の次呂久成崇議員も質疑。空港の国際線での対策同様、国内線や離島の空港などでも、「サーモグラフィ」の設置等、体制の強化を求めた。県は、対策会議で検討していくと回答した。

■県議会では、個人向けの支援事業費を盛り込んだ19年度一般会計補正予算案を全会一致で可決。20年度同補正予算案は、27日の最終本会議で可決された。

* 県民一人ひとりができること、手洗いを十分に行うよう心がけましょう！
協力して、今の厳しい状況を乗り越えていきましょう！！

●知事へ ハンセン病市民学会八重山・宮古集会への支援を要請
保良地区弾薬庫建設反対住民の会、平和運動団体等の要請に同行
2019年5月10日(金) 15時 県庁

■副知事対応

■記者会見(記者クラブ)

① 航空券 宮古空港→那覇空港(往復) 代金 16,340円

*要請は、政務活動と関係があることから全額充当

領収書 RECEIPT		1001810428
下記の金額正に領収致しました。		
RECEIVED FROM	カマハマ レイコ 様	印税税申告精 付に付き品川 税務署承認済
THE SUM OF	¥ 16,340 (税込) (TAX INCLD.)	
但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT		
航空券番号 TICKET NUMBER	1311452828650	
関連航空券番号 OTHERS	*****	
発券日 DATE OF ISSUE	2019年04月05日	
備考 REMARKS		
発行：日本航空株式会社 MMYK.D.		2019年04月05日

2019年5月10日(金)

宮古空港 10:25 発→那覇空港 11:20 着

那覇空港 18:15 発→宮古空港 19:05 着

要請・陳情等活動記録簿

年月日	2019年5月10日(金)			
要請先	沖縄県知事			
対応者	謝花喜一郎副知事			
参加者	[] (ハンセン病市民学会in八重山・宮古実行委員会共同代表) [] (愛楽園自治会長) 他、ハンセン病市民学会役員 第15回市民学会実行委員会役員 亀浜玲子県議会議員			
要請等の趣旨	2年連続のハンセン病市民学会の沖縄開催で、今年は八重山・宮古島での開催。昨年に続いて、沖縄県に「後援」を申請。知事の開会式の挨拶を要請。			
日程・内容	月日(曜日)	時間	要請先等	内容
	5/10(金)	15:00	県知事	ハンセン病市民学会沖縄集会へ支援要請
	5/10(金)	16:00	記者クラブ	ハンセン病市民学会八重山・宮古の周知
成果及び所見	<p>知事要請(副知事対応)第15回ハンセン病市民学会総会・交流集会in八重山・宮古への沖縄県の「後援」について、ハンセン病市民学会役員・実行委員会から要請を行った。</p> <p>第15回ハンセン病市民学会総会・交流集会 in八重山・宮古 全体統一テーマ みるく世 ゆ向 んかてい～差別に屈しない～ (注)「みるく世向かてい」 =沖縄の言葉で「差別のない平和で豊かな世界に向かって」 八重山集会 テーマ:闇(やみ)ぬ世(ゆう)から太陽(ていだ)ぬ世(ゆう)へ～ハンセン病元患者や家族の沈黙と悲嘆・帰郷を躊躇や拒絶に追い込んでいる島社会をどう撃つべきか～ 宮古集会 テーマ:あらためて問う 回復者・家族の苦難の歴史と今～共に生きる社会をめざして～ の内容で集うことをお伝えした。</p> <p>沖縄県は、全国の半数近いハンセン病回復者が生活している。2001年のハンセン病国家賠償請求訴訟でも国の隔離政策が断罪され、ハンセン病家族訴訟において、原告「勝訴」の判決が下された。しかし、ハンセン病問題は終わっていない。市民学会の八重山・宮古集会が、ハンセン病へ偏見や差別はまだまだ続いていることを考える機会としたい。沖縄県においても、今年の第15回ハンセン病市民学会を支援すると、要請を受けとった副知事から返事をいただいた。多くの方々の参加で交流集会を成功に導きたい。</p>			
備考	ハンセン病市民学会in八重山・宮古集会実行委員会事務局 住所:沖縄県宮古島市平良字島尻888番地 宮古南静園入園者自治会内			

● 「沖縄防衛局へ 宮古島ミサイルいらない住民の会要請」に同行

2019年8月26日 (月) 14時

- ① 航空券 宮古空港—那覇空港 (往復) 代金 17,640 円
- ② 空港—沖縄防衛局タクシー料金 (要請の時間との関係からタクシーを利用)

* 政務活動に必要であることから全額充当

* 充当額 10,690 円


領収書

2019年 8月26日

車両番号 0070
 メーター金額 5380 円
 障割金額 円

合計 5380 円

立替 円

 三和交通株式会社
 SANWA KOUTSU CORPORATION
 沖縄県那覇市宇国場336
 TEL 0120-100-084
 ご乗車ありがとうございました


領収書

2019年 8月26日

車両番号 0070
 メーター金額 5310 円
 障割金額 円

合計 5310 円

立替 円

 三和交通株式会社
 SANWA KOUTSU CORPORATION
 沖縄県那覇市宇国場336
 TEL 0120-100-084
 ご乗車ありがとうございました

* 政務活動に必要であることから全額充当

* 充当額 17,640 円

8/26
 宮古—那覇
 11:50発
 那覇—宮古
 18:05発



領収書 RECEIPT

1002292856

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM カマハマ レイコ 様

THE SUM OF ¥17,640 (税込) (TAX INCL.)

但し運賃・料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311467595931

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2019年08月18日

備考
REMARKS

印紙税申告済
 付につき品川
 税務署承認済

要請・陳情等活動記録簿

年月日	2019年 8月26日(月)			
要請先	沖縄防衛局			
対応者	沖縄防衛局局长			
参加者	ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会(代表)・ 糸数慶子元参議院議員・亀濱玲子県議・他12人			
要請等の趣旨	宮古島で計画が進められている自衛隊弾薬庫の建設の撤回を求める。			
日程・内容	月日(曜日)	時間	要請先等	内容
	8/26(月)	14時	沖縄防衛局	宮古島への自衛隊弾薬庫建設の撤回
	防衛省・沖縄防衛局が強引に進めようとする宮古島への陸上自衛隊弾薬庫建設の撤回を求める。			
成果及び所見	防衛省・沖縄防衛局が進める宮古島へのミサイル配備、弾薬庫建設について、隣接する地域の保良地区住民、七又地区住民は自治会で建設反対の決議をあげている。危険な弾薬庫と生活するわけにはいかないという切実な宮古島の住民の声を届け、弾薬庫建設の撤回を求めた。弾薬庫の危険性について、何項目も質問をするがまともな回答は得られないままで時間切れとなった。たゆまず、住民の声を届けなければならぬと、参加者の憤りの声とともに強く感じた。			
備考				

●聴覚障害者の課題と行政支援のあり方について意見交換

2019年9月19日(木) 13:00~18:00

■手話通訳派遣 (沖縄県身体障害者福祉協議会より)

代金 37,640円

*意見交換は、政務活動と関係があることから全額充当

<h1>領 収 証</h1>		№ 000180
亀浜玲子 様		令和元年 9 月 20 日
¥ 37,640-		
<p>但し、手話通訳派遣費として 上記の金額正に領収致しました。</p>		
<small>社会福祉法人につき印紙税法3条により添付省略する</small>	〒901-0516 沖縄県島尻郡八重瀬町字仲座1038番地1 <small>社会福祉法人</small> 沖縄県身体障害者福祉協議会 会長	<small>会計責任者及び取扱者</small> <div style="background-color: black; width: 40px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div>

- 1019年9月19日(木)
- 那覇発 10:45 発→11:25 着
- 宮古発 19:40 発→那覇空港 20:30 着
- 13:00~15:30 宮古島市議会傍聴席 (聴覚障害者議会傍聴の通訳)
- 16:00~18:00 意見交換会の通訳 (亀浜玲子事務所)

会議活動記録簿



日 時	2019年 9月 19日 (木) 13時 (市議会傍聴) 16時 (意見交換会)
場 所	①宮古島市役所・市議会傍聴席 ②亀浜玲子事務所
対 象	聴覚障害者の方々・家族・ボランティア
参 加 者	聴覚障害者の方々 (8人) 家族を含む支援者 (6人) 手話通訳士 () 氏 沖縄県身体障害者福祉協会派遣
目 的	聴覚障害を持つ方々が議会傍聴を体験し、聴覚障害当事者が生活を送る上で必要な手話通訳の支援について意見交換を行う。
内容及び所見	<p>1. 聴覚障害者は日常生活を送る中で、情報が得られにくい。「議会で何が議論されているか、障害者福祉についてどのように取り上げているのかを知りたい」との声を受け、宮古島市議会の議会を傍聴し、一緒に障害者福祉について考える機会にしたいとの目的から、議会の傍聴席の傍で手話通訳士が同時通訳することで、リアルな議場のやり取りを傍聴した。ほとんどの方が初めての体験で、感想として、「議員の皆さんが熱心に質問していることが印象的で、福祉のことも取り上げてもらっていたことを知った」「議会が身近に感じた。これからも傍聴したい」等の意見が出て、議会の様子を知ることも生活に必要な情報を得る手段として大事であるとの認識が共有できた。重ねて、手話通訳の確保がもっとスムーズにできるようにしてほしいとの感想も出された。</p> <p>2. 意見交換会では、聴覚障害者は、手話通訳の支援がないと当たり前の生活が送れないことを知ってほしいと複数の意見が当事者から出され、行政支援の必要性について、忌憚のない意見交換が行われた。</p> <p>①生活の中で、病院を含め、必要な時に市に対応してもらえないことに困っている。</p> <p>②交通事故に遭い、手話通訳派遣をお願いしたが、警察は対応しなかった。</p> <p>③緊急時、役所の閉庁時には我慢するしかなく不安である。</p> <p>④市役所に手話通訳をお願いする時は、基本1週間前で急な時に困る。</p> <p>⑤議会傍聴に手話通訳を要望したい。等々の意見が次々の出され、行政や市議会・県議会に要望書を提出したいとの方向性が出された。</p> <p>今回、手話通訳をされた方は、聴覚障害者相談員も兼ねていることから、当事者の方々の疑問にも答えていただいた。沖縄県の手話通訳育成、広域的派遣等の課題についても、あらためて考える機会となった。</p>
備 考	手話通訳派遣「沖縄県身体障害者福祉協会」 住所：沖縄県島尻郡八重瀬町字仲座1038-1番地 宮古島市議会 住所：宮古島市平良字西里186番地 亀浜玲子事務所 住所：宮古島市平良字東仲宗根744-2番地

●離島・へき地医療の課題と急患搬送の体制についての意見交換

2020年1月26日(日) ホテルロビー 10時~12時

航空券 宮古空港-那覇空港(往復) 代金 16,740円

*意見交換は、政務活動と関係があることから全額充当

 		領収書 RECEIPT	1002867992
下記の金額正に領収致しました。			
RECEIVED FROM	カメハマ レイコ 様		印紙税申告納 付に付き品川 税務署承認済
THE SUM OF	¥16,740- (税込)		
但し運賃・料金として IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT			
航空券番号 TICKET NUMBER	1311484947152		
関連航空券番号 OTHERS	*****		
発券日 DATE OF ISSUE	2020年01月23日		
備考 REMARKS			
発行：日本航空株式会社 MMYPT		2020年01月23日	

2020年1月26日(日)

宮古空港 8:55 発→那覇空港 9:45 着

1月28日(火)

那覇空港 10:40 発→宮古空港 11:30 着

1月26日 ダブルツリーby ヒルトン那覇首里城1階カフェ 八重山病院長と意見交換

1月27日 12:00 会派文厚委話し合い

14:00 北部基幹病院についての話し合い

会議活動記録簿

日 時	①2020年1月26日(日)10時 ②1月27日(月)14時
場 所	①ホテルダブルツリーbyヒルトン那覇首里城(1階カフェ) ②県議会棟5階(社・社・結会派室)
対 象	①県立八重山病院院長・文教厚生委委員会委員 ②文教厚生委員会会派委員
参 加 者	①県立八重山病院院長・文教厚生委委員会委員 ②文教厚生委員会会派委員
目 的	①離島・へき地の医療の課題について意見交換。(八重山圏域の事例を通し、離島からの急患搬送の現状と課題。へき地の診療所のあり方等を考える) ②北部基幹病院のあり方について意見交換。(沖縄地域医療構想と県立病院の役割について考える)
内容及び所見	<p>1. 離島・へき地の医療の課題について意見交換 八重山病院の■■■■院長に離島医療の抱える課題についてお話を伺い、意見交換を行った。現在の八重山圏域の急患搬送の現状は、ヘリの待機場が石垣空港に移動したことから病院から空港までの所要時間が約20分かかり、厳しい状況にある。助かる命が助からないということになっては困る。早急に、暫定的にでも八重山病院の側に設置すべきであること。島しょ県沖縄にとって、「どの島に住んでも命の重さは平等でなければならない」との考えから、一秒でも早く離島から八重山病院へ、八重山病院から本島の病院への搬送を実現しなければならない。一刻をあらそう問題であることから、県当局への申し入れと同時に、早い時期に現地視察が必要である。伊是名島や伊平屋島視察下でも指摘されたように、小規模離島やへき地の医療は脆弱であり、課題も多い。伊原間地区の診療所が閉鎖されたことを心配し、意見交換する。伊原間地区の住民の通う医院までの対応ができていないことを伺い、少しほっとする。現在は、診療所の建物が剥離し危険な状態まで劣化しているとのこと。急ぎ、できる対応を病院事業局にも求めたい。参加者の共通認識である。</p> <p>2. 北部基幹病院のあり方について意見交換 文教厚生委員会会派委員を中心に、当局より説明を求め沖縄地域医療構想と県立病院の役割について話し合いを重ねた。</p>
備 考	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城 住所：那覇市首里山川町1-132-1 番地 沖縄県議会 住所：那覇市泉崎1-2-3番地 5階(社・社・結会派室)

●聴覚障害者の課題と行政支援のあり方について意見交換

2020年3月21日 (木) 18時~21時

会場 宮古島市働く女性の家

■手話通訳派遣

①航空券 那覇空港-宮古空港 (往復) 代金 22,840円

②宿泊料金 5,400円

合計 28,240円

*意見交換は、政務活動と関係があることから全額充当



領収書 RECEIPT

1003047879

2020年3月21日 (土)

那覇空港 16:20 発→宮古空港 17:10 着

3月22日 (日)

宮古空港 10:40 発→那覇空港 11:20 着

下記の金額正に領収致しました。

RECEIVED FROM



様

THE SUM OF

¥22,840- (税込) (TAX INCLD.)

印紙税申告納
付につき品川
税務署承認済

但し運賃/料金として
IN PAYMENT OF AIR FARE-FREIGHT

航空券番号
TICKET NUMBER 1311490196277

関連航空券番号
OTHERS *****

発券日
DATE OF ISSUE 2020年03月13日

備考
REMARKS クレジット ¥22,840

発行：日本航空株式会社 OKAJL0093

2020年03月21日

領収証

No. 53980



様

管理 No.

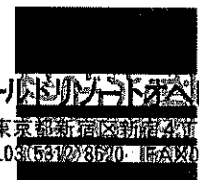
¥5,400-

但し	ご宿泊代	円	/
	ご飲食代	円	/
	その他 ()	円	/
	(うち消費税 円・入湯税 円)		/
	支払方法：クレジットカード / 現金		/

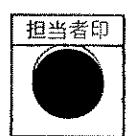
ご宿泊代にて

印
紙

株式会社ワールドシンゴトラクション
〒160-0022 東京都新宿区新宿4丁目3番23号
TEL03(5312)3570 FAX03(5312)8521



2020年3月21日 上記の金額正に領収致しました。



ミヤコセントラルホテル
〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里225
TEL 0980-73-2002

(注) 担当者印無きものは無効

会議活動記録簿

日 時	2020年3月21日(土)17時30分
場 所	①宮古島市働く女性の家「ゆいみなあ」会議室
対 象	聴覚障害者の方々・ボランティア：議員
参 加 者	聴覚障がい者の生活を守る会宮古(5人)・支援者(3人)・議員(3人) 手話通訳：沖縄県聴覚障害者情報センター通訳士・相談員(■■■■氏)
目 的	聴覚障害者が生活を送る上で必要な手話通訳の支援、とりわけ行政支援を 求めることについて意見交換を行う。
内容及び所見	<p>1. 聴覚障害者が当たり前で日常生活を送るためには、手話通訳が必要であることはいうまでもない。昨年の議会傍聴を体験し、聴覚障害者が議会議を傍聴する際に手話通訳の配置を実現してほしいという強い希望があり、那覇市議会を参考にして宮古島市議会へ手話通訳の配置の要望書。また、生活支援のための手話通訳に関する行政支援の必要性について、宮古島市や沖縄県へ要望書を提出するため、文案を作成する作業を行うため、まずは意見交換をしてお互いの考えを確認することから始める。</p> <p>①病院、救急、警察の緊急時に、必要な支援を受けたい。 ②役所の閉庁時の対応が必要。 ③市役所の遠隔手話通訳機能に不具合がある。 ④行政が契約して、障害当事者のスマホやタブレットでの、緊急対応が24時間受けられるシステムの検討をしてほしい。 ⑤市議会へ傍聴時の津手話通訳設置の要望書を提出。等について希望が出された。</p> <p>当事者の共通認識が大切であることから、具体的な要望書作成作業にはしばらく日数が必要と思われる。</p>
備 考	手話通訳派遣：「沖縄県聴覚障害者情報センター」 住所：那覇市首里石嶺町4丁目373-1番地(総合福祉センター) 宮古島市働く女性の家「ゆいみなあ」住所：宮古島市平良字下里442番地

●聴覚障害者の課題と行政支援のあり方について意見交換

2020年3月30日(月) 18時~21時

会場 宮古島マリンターミナル小会議室

■手話通訳派遣

*聴覚障害者相談員として2名が沖縄県聴覚障害者支援センターから派遣

①会場使用料金 宮古島マリンターミナル小会議室 6,820円

*意見交換は、政務活動と関係があることから全額充当

宮古島市 納入通知書・領収証書

906-0007

沖縄県宮古島市平良字東仲宗根744-2

亀濱 玲子 様

令和02年03月30日

宮古島市長 下地 敏彦



- ※ 右記の金額を納付期限までに納付してください。
- ※ 納入取り扱い金融機関は、裏面をご覧ください。

※切り取らないでお出しください。

(歳入)		納付書番号	0053896
納入者氏名			
亀濱 玲子 様			
摘要			
小研修室 3/30 (17:00~20:40) 1,200円*1.25*4冊+消費税=6,600円			
冷房使用料 (19:00~20:40) 100円*2冊+消費税=220円			
所属	10506:建設部/港湾課		
年度	令和元年度	納付書号	0053896
会計	3:港湾事業特別会計	経理区分	本年度分

納付期限	令和02年04月30日
金額	6,820円

上記の金額を領収しました。

宮古島市会計管理者



※この領収証書は5年間大切に保管してください。(本人保管)

宮 建 港 第 746 号
令 和 2 年 3 月 30 日

龜濱 玲子 殿

宮古島市長
下 地 敏 彦

港湾施設使用許可書

(施設使用)

使 用 場 所	研修室(冷房使用料含む)
使 用 面 積	小研修室 82㎡
使 用 目 的	聴覚障がい者の皆さんの日常生活の中での困り事等についての話し合い会
使 用 期 間	自 令和 2 年 3 月 30 日
	至 令和 2 年 3 月 30 日
使 用 料	6,820円
使 用 条 件	(1) 目的以外に使用したり又は他人に転貸しないこと。 (2) 使用者は管理者と十分に安全を図り、常に整理整頓を行う。 (3) 使用者は第三者に損害を与えた時又は紛争が生じたときは責任をもって解決すること。 (4) 宮古島市港湾施設管理条例及び同施工規則等を遵守すること。 (5) 施設の使用後は十分に清掃を行うこと。

会議活動記録簿

日 時	2020年3月30日(月)17時00分
場 所	①宮古島マリナーミナル(小会議室)
対 象	宮古聴覚障害者の会・聴覚障害者の生活を守る会・ボランティア：議員
参 加 者	宮古聴覚障害者の会代表・聴覚障がい者の生活を守る会宮古・支援者・議員 手話通訳：沖縄県聴覚障害者情報センター手話通訳士・相談員(■■■■氏・■■■■氏)
目 的	新型コロナウイルス関連のニュースや情報が十分入らない聴覚障害者の生活は、命に係わる問題であり不安だとの訴えがあり。当事者の生活の状況をお聴きし、行政情報等、知りたい情報や手段等について対応を考える。
内容及び所見	新型コロナウイルス関連のニュースや情報が十分入らない聴覚障害者の現在の生活は、不安で命が脅かされるといっても過言ではない。何とか、知事や市長の記者会見や広報等が手話通訳を伴って行われるよう、急ぎ形にしてほしいとの切実な希望を受け、まずは集まってもらい、生活の状況や知りたい情報、手段等について当事者の声を聴かせていただいた。「行政からの正しい情報がリアルタイムで受けられないことは、死に直結する危機感を感じる」と訴える方々の訴えは緊迫していた。「万が一の場合、どうしたらいいかわからない」「子どもが具合悪くなったら怖い」と次々と不安と情報を得ることの難しさをあげた。「せめて、知事の記者会見や県の発表は、手話通訳をつけてほしい」との訴えは、急いで当局までつなぎ、知事の記者会見に手話通訳を実現することができた。情報が十分に入らないことが、生活の不便さを超え「命の恐怖」を感じるまでになっていたことを知り、聴覚障害者の方々への支援について、日頃の生活の中で寄り添うことの大切さをあらためて感じた。法律や条例があっても、障害者が暮らすには、環境は十分ではない。行き届かない現実に私たちはもっと敏感でなければならないと思う。特に、今回の誰もが予できない新型コロナウイルス感染拡大は見えない恐怖である。働く環境、教育、子育て、あらゆる場面でこれまで経験したことのない自粛の中にある。障害のある方々にどのように情報を伝え、寄り添うことができるよう心に留めたいと思う。
備 考	手話通訳士・相談員派遣：「沖縄県聴覚障害者情報センター」 住所：那覇市首里石嶺町4丁目373-1番地(総合福祉センター内) 宮古島マリナーミナル(小会議室)住所：宮古島市平良字下里108-11番地

●県議会棟居室使用のパソコンプリンターインク

- ① 2020年1月17日 *充当額 3,456円 政務活動外も含む為 按分8/10
- ② 2020年3月16日 *充当額 6,456円 政務活動外の含む為 按分8/10

株式会社安木屋 一銀通り店
 〒900-0013
 沖縄県那覇市牧志1-1-14
 TEL:098-862-2217
 FAX:098-862-5116
 端末番号:0362

2020-01-17 10:28:15

取引ID:3441-0

領収証

亀濱 玲子 様

領収金額

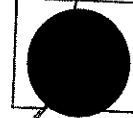
¥4,320-

(税 ¥392-)

但し フォーター (12ヶ分)

上記正に領収いたしました。

担当者印



No.5792244950017

EDON
エディオン

2020年03月16日

領 収 証

亀濱 玲子 様

金額 ¥8,070-

但し フォーターインク代として

消費税等733円含んでおります

発行者



株式会社サンエー
 (作成地)
 沖縄県宜野湾市大山7-2-10

No.30342824

発行店 那覇メインプレイス
 電話番号 098-951-3333

金額	内訳
現金	8,070
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

10%対象 ¥8,070
 10%対象消費税 ¥733